

稲穂北に輝く にぎりめし



令和3年度 穂北中学校だより

9月号

穂北中HP

校長

伊東 泰彦



2学期がスタートしました！

8月25日から2学期がスタートしました。コロナ感染状況が心配されま

すので、教室や施設内の消毒作業や換気を徹底するとともに、部活動中止などの措置もとっています。様々な制限で窮屈

な学校生活ではありませんが、生徒たちの表情はとも明るく、久しぶりの学校生活を喜んでく

れています。今年の夏休みは、コロナ禍での制限に加え、後半は大雨が続き、子ども達にとつてはあまり楽しめなかつたかもしれませ



登校の様子



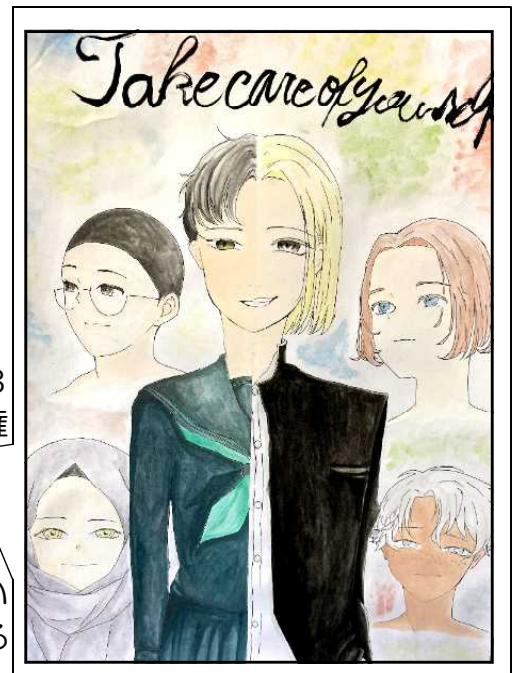
朝のボランティア



Zoomでのオンライン始業式



給食中は黙食です！



右の絵は夏休みの課題として3年の井上マリアさんが描いた人権啓発ポスターです。

多様性が認められる社会の実現に向け「Take care of yourself」(自分を大事にしてください)という標語と絵がよくマッチしているとてもいい作品だと思います。

人生の先輩方との対話を行いました！



終了後の記念撮影



大石哲也氏
(大石プロパン)



竹内庸公氏
新富町地域おこし

人生紙芝居を行う講師陣



大沢なつみ氏 (西都市地域おこし協力隊)



長友克樹氏
株) キャスター

8月2日の登校日に、3年生25人を対象に対話型のキャリア教育プログラム「ひなた場」を行いました。地域の社会人や大学生、地域おこし協力隊の方々15名に講師として来ていただき、人生の先輩としての経験談や1対1での対話など約2時間程、対話を行っていただきました。



1対1での対話の様子

このプログラムはR1に県のキャリア教育支援センターが開発したものです。コロナ禍では初実施となり、本校の生徒たちもこうした対話と協働の積み重ねによって、堂々と自分の意見を自分の言葉で語るようになっており、今後が楽しみです。



伊達隆文さん(伊達土木)

玉利加奈子さん(市・秘書広報課)

伊東弥輝さん(宮崎大学4年)

渡辺香文さん(ふたば幼稚園)

山岡史典さん(JA西都・穂北支所)

濱砂花菜さん(宮崎大学教職大学院2年)

佐藤智大さん(市・スポーツ振興課)

大野聖奈さん(南九州大学2年)

ゲスト講師の皆様方、子供たちに伴走していただき、ありがとうございました!

西都・穂北の文化をPRする絵画看板を制作しています!

最近、キャリア教育のゲスト講師や地域の方々をはじめ、穂北中を訪れるお客さんが増えてきました。せっかく穂北(西都)に来校して下さった方々に、ぜひ私たちの故郷・穂北(西都)の由緒ある歴史や文化をPRするとともに、生徒自身にも郷土への誇りを育むため、郷土をPRする看板絵画を制作したいと考えていたところ、1・2年生の生徒5名がボランティアで協力してくれました。加藤まひるさん、日高青空さん、山田心和さん(1年)、谷川向日葵さん、谷口紗雪さん(2年)の5人が、夏休み中に5日間かけて、下の3枚「杉安井堰」「古墳まつり」「臼太鼓踊」の制作に取り組んでくれました。完成したら玄関付近に掲示する予定ですので、楽しみにしてください。

制作の様子



完成したら、生徒玄関と職員駐車場の間の校舎の壁に展示設置し、「穂波ゆる壽き田の里の文化の糧」にしていききたいと思います。



完成間近の絵画看板

穂波ゆる壽き田の里

三次元考② VRという機器がある。

Virtual Reality (ヴァーチャルリアリティ) の略で「仮想現実」とか「人工現実感」などと訳されており、VR用のゴーグルを装着して映像を見ると、実際にそこにいるかのような景色を360度で体感できる代物である▼西都原考古博物館に今年の4月からVRが導入されたという記事が載っていたので先日同館で体験してみた。1階のエントランス前の体験コーナーで丸椅子に座ってゴーグルをはめる。目の動きでメニューを選ぶと、いきなり空中へと舞い上がり、鳥の目線から西都原とその周辺を360度俯瞰できるのだから驚きの景観である。先月号で書いた「三次元の威力」は既に現実のものとなつている▼鳥の目線を手に入れたところで真っ先に探したのはやはり穂北中である。住宅地の中で広いグラウンドのある学校は鳥の目線から見つけやすい。我が穂北中は、ほきた館の赤屋根と校舎のブルーグレイのコントラストによって他校よりも一際目立つ存在であることを知った▼改めて眺めると、西都原とその対岸に広がる茶臼原、新田原などの堆積段丘、そして河川に沿って段丘の間に広がる平野との位置関係を明瞭に把握できる。古代では、高い場所を神聖視する風習があったと聞くと、平野から見上げる段丘の上に、更に周囲より高く盛り上げて古墳を築いていった古代人の思いを想像しながらの奥深いVR体験であった。(校長 伊東泰彦)



VRゴーグル



鳥の目線から見る西都原



お知らせ

■ 本来であれば、新チームとしてスタートした部活動の様子や新キャプテンの意気込み、体育大会に向けたリーダーの取組や団長の言葉などを掲載したかったのですが、コロナ感染予防のため部活動や体育大会の練習を8月末まで自粛とした関係で記事にできませんでした。10月号に掲載したいと思います。

■ 9月号以降の校長だよりの配布につきましては、諸般の事情により、昨年度までと同様「閲覧板での閲覧」としますのでご了承ください。保護者の皆様には生徒を通して配布いたします。

個別に読みたい場合は、穂北中学校のホームページ「校長室より」からダウンロードできますのでご利用下さい。

【9月・10月の主な行事】

9月

- 2・3…実力テスト(3年生)
- 9日…体育大会予行練習
- 12日…第75回体育大会 **予定**
※期日変更がありえます
- 22日…英語暗唱弁論大会
- 25～26日…中体連地区大会
- 30日…生徒会役員選挙

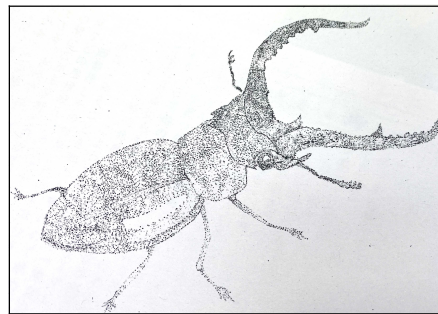
10月

- 1日…中体連地区大会(陸上)
- 8日…漢字検定試験
- 14・15日…実力テスト(3年生)
- 16日…学習発表会

【夏休みの課題より】

シカクワガタ▶

田中琉翔さん(1年)



◀アリアケスミレ

中村心寧さん(3年)